

授業科目 (ナンバリング)	環境科学 (ND314)			担当教員	佐藤 博		
展開方法	講義	単位数	1.5 単位	開講年次・時期	3 年・前期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブラーニングの類型
<p>人間は文明によって環境に適応するよりも周囲の環境を変えることにより生活圏を拡大してきた。さらに自らが快適に過ごすため又は作業効率を向上させるために環境を変えている。現実には、生態系の破壊、公害の発生、地球温暖化等の各種の弊害が起こっている。</p> <p>本講義では、生活環境と人の健康との関わりについて基本的知識と技能を修得し、環境の改善等が意識できるようになることを目標とする。</p>							②
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法		評価比率
専門力	予防薬学としての環境科学を理解し、地球環境・大気環境・水環境・室内環境についての改善を述べるができる。				課題 定期試験		5 % 90 %
情報収集、分析力							
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	環境科学に関する専門的な知識や技術を社会生活の場に適用することができる。				授業態度 / 授業・議論への参加度		5 %
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
講義、教科書、配布資料等の内容範囲から定期試験を課し、これを基に判定する。ただし、授業態度、授業・議論への積極的な参加も評価の一部として考慮する。課題は授業内に指示し、講義あるいはポートフォリオで課題のフィードバックを行う。							
授業の概要							
<p>講義を主体とし、教科書およびその都度配布するプリントに沿って進行する。プリントの末尾には演習問題を掲載して復習を促し、適宜、問題の解説を行う。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、112.5分です。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：予防薬学としての衛生薬学 第3版 (吉原新一・山野茂・戸田晶久編集、廣川書店)</p> <p>参考書：環境科学 金原監修 (実教出版)、地球の環境と化学物質 安原昭夫・小田淳子著 (三共出版)</p> <p>新しい衛生薬学 第7版 (廣川書店)</p> <p>指定図書：予防薬学としての衛生薬学 第3版</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
疑問点があったら積極的にいつでも質問して自分のものにして欲しい。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習	到達目標番号*
1	地球環境と生態系	地球環境の成り立ち、生態系の構成員、食物連鎖について	教科書・プリントの該当部 (p351-356) を予習・復習する	545-9
2		生分解と環境内代謝、水の富栄養化現象、環境中の有害化学物質について	教科書・プリントの該当部 (p357-364) を予習・復習する	558, 526
3		地球温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、海洋汚染、放射性物質について	教科書・プリントの該当部 (p365-371) を予習・復習する	545
4	水環境	水道法の消毒法とその問題点	教科書・プリントの該当部 (p374-378) を予習・復習する	553-5
5		下水処理の方法と水質汚濁の指標について	教科書・プリントの該当部 (p379-405) を予習・復習する	556-7
6		DO、BOD、COD、SS、富栄養化について	教科書・プリントの該当部 (p396-401) を予習・復習する	557-8
7	大気環境	大気汚染の成因と現状、逆転層について	教科書・プリントの該当部 (p406-434) を予習・復習する	559, 561
8		大気汚染物質の測定法と人体への影響、法的規制について	教科書・プリントの該当部 (p406-434) を予習・復習する	560, 544
9	室内環境	室内環境評価について	教科書・プリントの該当部 (p435-440) を予習・復習する	562
10		室内空気の汚染、シックハウス症候群について	教科書・プリントの該当部 (p441-444) を予習・復習する	563
11	廃棄物	一般廃棄物と産業廃棄物の区別、廃棄物処理の問題点を列挙し、対策法を考える。	教科書・プリントの該当部 (p445-455) を予習・復習する	564-5
12		マニフェスト制度、P R T R制度について	教科書・プリントの該当部 (p450-458) を予習・復習する	537, 566
13	環境保全と法的規制	典型七公害、四大公害、環境基本法について	教科書・プリントの該当部 (p459-468) を予習・復習する	550-51, 527
14		大気環境保全・水質保全に関するおもな法規制について	教科書・プリントの該当部 (p469-470) を予習・復習する	552
15	まとめ	講義のまとめ・確認	教科書と配布したプリントの該当部を確認する	—
16	定期試験	筆記試験		

注) 上記の第1回～第15回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。

* 到達目標番号と到達目標の対応は、巻末のコアカリ SB0 番号/項目対応表を参照して下さい。